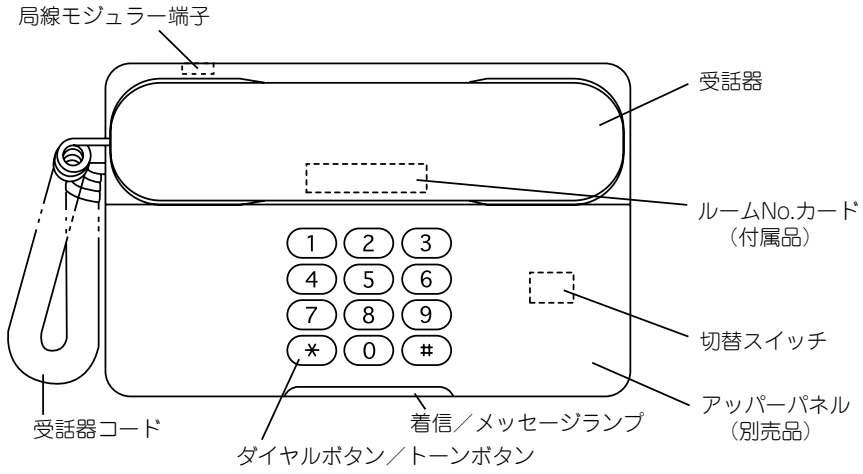
OKI

パロルix®

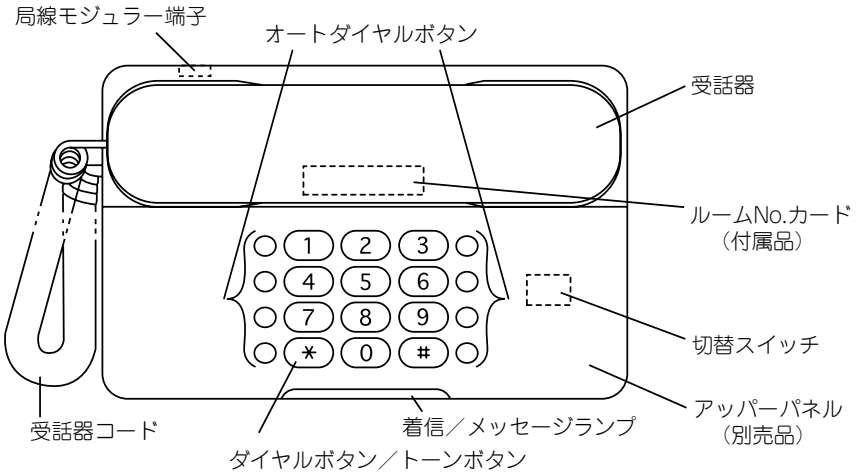
簡易操作マニュアル

各　部　の　名　称

●パロルix-1-W/パロルix-1-B



●パロルix-2-W/パロルix-2-B



本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

技術基準適合認証品　　F-5842-1

922842A1

仕　　様

質　　量	約0.6kg	
寸　　法	幅210mm×高さ79mm×奥行き132mm	
使用電源	・局電源 ・リチウム電池（形名：CR2032）･･･（パロルix-2のみ）	
付属品	取扱説明書	1部
	ルームNo. カード	1枚
	ルームNo. カード押さえ	1枚
別売用品	アッパーパネル	
	サービス案内板	

お問合せになる前に

症状	原因と対処
「ツー」という発信音が聞こえない。	電話機コードの抜け、接触不良が考えられます。
電話がつながらない。	「ツー」という発信音をたしかめてからダイヤルボタンを押してください。
電話がつながらない。	ダイヤル切替えはどうなっていますか？回線種別に合せたスイッチ設定にしてください。

＜切り取り線＞

保証書

パロルix　保証書

この製品をご使用中、取り扱いについての説明書に従った正常なご使用状態で自然故障した場合は、本保証書記載内容、および保証規定（裏面）により１年間無料修理致します。

1. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、取扱店にご依頼ください。
2. 本保証書にお引渡し日､お客様会社名､ご住所､取扱店名､住所が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちに取扱店にお申し出ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品名(型名)	・パロルix-1-W(DA2031W) ・パロルix-2-W(DA2032W)	・パロルix-1-B(DA2031B) ・パロルix-2-B(DA2032B)
製造番号		
お引渡し日	年　月　日	
保証期間	お引渡しの日より１年間※	
お客様 ご住所	〒　TEL	
お客様 会社名		
お客様 ご担当部門		
取扱店 住所	〒　TEL	
取扱店 店名		

※お引渡し日は、新規工事、もしくは増設工事の完了の日付けとなります。

株式会社OKIネットワークス

安全上のご注意

⚠ 警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

電話機の異常状態にお気づきのときは、すぐに電話機コードを抜き、販売店に修理をご依頼ください。

①電話機に水が入ったり、ぬらさぬようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
②電話機の上やそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
③ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。
④電話機を絶対に分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
⑤万一、電話機から煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
⑥落下等で破損したままで使用しないでください。火災・感電の原因となります。
⑦お客様が用意された機器を電話機に接続してお使いになる場合は、あらかじめ販売店に確認してください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 注意　誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

①電話機を調理台や加湿器のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
②電話機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
③電話機や電話機コードを熱器具に近づけないでください。電話機や電話機コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
④電話機を直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのためにいちじるしく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

おねがい　誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

①電話機は、次のような場所への設置は避けてください。故障・誤動作の原因となります。
●ちり・ほこり・鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所。
●製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
●テレビ・ラジオ・電気こたつ・蛍光灯・アンプ・スピーカボックス・電子レンジ・電気カーペットの上や、家庭電化製品のそばなどで磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所及び高周波ウェルダや電気溶接機の近く。やむをえず設置する場合は、最低2m以上離してください。
●衝撃・振動のある場所。
②机や椅子で電話機コードを踏みつけたりしますと電話機が使えなくなるなどの障害が発生しますので、机の移動などには十分注意してください。万一、障害が発生した場合は販売店までご連絡ください。
③硫化水素の発生する場所（温泉地など）や塩分の多いところ（海岸など）でお使いのときは、電話機の寿命が短くなることがあります。
④電話機を落としたり、強い衝撃及び振動を与えないでください。故障・誤動作の原因となります。
⑤道路に近くてCB無線が混入する場合、または放送局のアンテナに近くて雑音が混入する場合は、販売店にご相談ください。
⑥電話機をベンジン・シンナー・アルコール・シリコン系クリーナ・石油・熱湯などで絶対にふかないでください。変色や故障の原因となります。布等でからぶきしてください。

使いかた

電　話　を　か　け　る　と　き

●受話器をとり“ツー”という発信音を聞いてから、相手の電話番号をダイヤルします。受話器よりダイヤルタッチ音が聞こえます。

ご注意 ●回線種別をDPに設定している場合、着信ランプが点滅することがありますが故障ではありません。

電話がかかってきたとき

●電話がかかってくると着信音が鳴ります。また、着信ランプも点滅します。受話器をとってお話しください。
●着信音量は切替スイッチを使い、お好みにより調節してご使用ください。

ご注意 ●クレッシェンドトーン設定時は、着信音が徐々に大きくなって着信をお知らせします。ただし、前の着信から約1分以内に再び着信があった場合は最初から“大”の音量で鳴ります。

●着信音色の切替機能はありません。

オートダイヤルで発信するとき（パロルix-2）

●受話器をとり“ツー”という発信音を聞いてから、オートダイヤルボタンを押すと、あらかじめ登録した相手の番号をダイヤルします。
●登録していないボタンを押すと“ツー”という発信音だけ聞こえます。
●登録方法は「オートダイヤルの登録（パロルix-2）」をご参照ください。

PB信号によるサービスを利用するとき

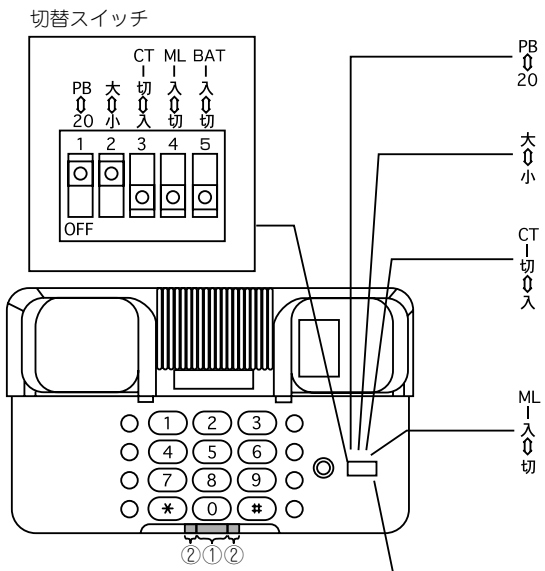
●ダイヤル回線で利用するときは、相手につながったら㊀ダイヤルボタンを押し、必要な番号をダイヤルします。受話器をおくと元に戻ります。
●プッシュ回線で利用するとき相手につながったら、必要な番号をダイヤルします。（㊀ダイヤルボタンを押す必要はありません。）

使　用　上　の　ご　注　意

●共同電話・公衆電話にはご使用になれません。
●通話しないときは、受話器のコードが左側から出るように確実に置いてください。かけ忘れたり、受話器のコードを逆の方向に置いたり、受話器の下にコードや物がはさまっていると、通話料金が加算されたり、着信があってもベルが鳴らずに、他の通話のさまたげとなることがあります。
●磁気を発生する機器の近く、放送局の送信所、各種無線設備などの近くでの使用は避けてください。
●受話器の送話口は口の正面にくるように持ってご使用ください。
●強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷など）で、着信／メッセージランプが点滅することがありますが、故障ではありません。
●ボタン電話回線に誤接続すると、電話機が故障する場合があります。

各 種 機 能 の 設 定

電話機本体の正面中央に各種機能の切替用スイッチがあります。
アッパーパネルを取付ける前にご使用の条件に合わせて､切替スイッチを設定してください。
下図はアッパーパネルをはずした状態を示します。



PB ⇕ 20
ダイヤル回線種別切替スイッチ(出荷時は“PB”側)
パルスダイヤル回線の場合は“20”側に切り替えてください。

大 ⇕ 小
呼出音量切替スイッチ（出荷時は“大”側）
呼出音量を小さくしたい場合は“小”側に切り替えてください。

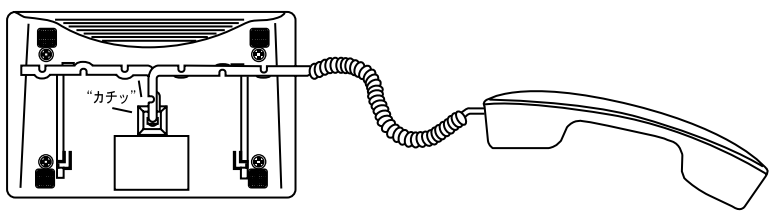
CT 切 ⇕ 入
クレッシェンドトーン切替スイッチ（出荷時は“入”側）
呼出音量がだんだんと大きくなります。
クレッシェンドトーン機能を止める場合は“切”側に切り替えてください。
注：呼出音量切替スイッチ“小”側では本機能は動作しません。

ML 入 ⇕ 切
メッセージランプ切替スイッチ（出荷時は“切”側）
メッセージランプ機能を使う場合は“入”側に切り替えてください。
（メッセージ信号、着信信号各々に呼応し、ランプ点滅します。）
注：切替スイッチが“切”側の場合、着信信号に呼応した着信ランプ表示のみを行います。

BAT 入 ⇕ 切
メモリバックアップ電池切替スイッチ（出荷時は“切”側）
注：パロルix-2のみ使用するスイッチです。
オートダイヤルを使用する場合（登録・取消含む）は必ず“入”側に切り替えてください。
また、電話機を長期間保管する場合は“切”側に切り替えて保管してください。
この場合オートダイヤルボタンに登録した番号はしばらくすると消えます。

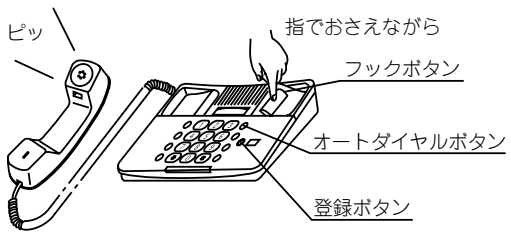
受 話 器 コ ー ド の 接 続

●受話器コードは底板の凹溝にはわせながら配線してください。
●コネクタ部は“カチッ”と音がするまで確実に差し込んでください。



オートダイヤルの登録（パロルix-2）

●アッパーパネルは、オートダイヤルの登録後に取り付けてください。
●切替スイッチのBATを“入”側に切り替えてください。
●回線を接続（給電）してください。
●受話器をはずし、フックボタンを手で押さえて、受話口から聞こえる登録音を確認しながら次の手順で登録してください。



例：オートダイヤルボタンにフロントの番号を登録する場合

❶ 登録ボタンを0.5秒以上押す。 “ピッ” ➡ ❷ フロントの番号を押す。 “ピッ”…“ピッ” ➡ ❸ 登録するオートダイヤルボタンを押す。 “ピーッ” ➡ ❹ フックボタンから手を離し、オートダイヤルボタンを押し、登録された番号がダイヤルされることを確認してください。

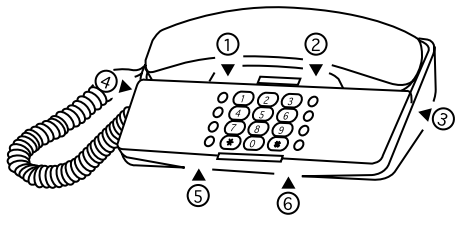
●連続して登録する場合には❶❷❸❹を繰り返し操作してください。
●登録完了時に“ピーッ”と確認音が受話口より聞こえます。
●登録中に間違えたときは、フックボタンから一度指をはなし、再び押さえ、最初から行ってください。
●一度登録した番号を変更したいときは、再度、上記操作を行ってください。
前の番号が消えて、新しい番号が登録されます。
●登録を消すには❷の操作を省略してください。
●オートダイヤルボタンに登録できるダイヤル桁数は最大32桁です。
33桁以上押した場合は“ピピッピピッ”とエラー音が受話口より聞こえます。
●登録ボタンを押して約10秒間なにも操作しないと“ピピッピピッ”とエラー音が受話口より聞こえます。登録を行う場合は再度❶より操作をしてください。

アッパーパネルの取り付け方

●アッパーパネルは①～⑥の部分に本体へ固定するためのツメがあります。
●①と②のツメを本体の角穴に押し込みながら、③④を本体に合わせこみ、⑤⑥を押し込んでください。

アッパーパネルのはずし方

●マイナスドライバーなど先の細いもので、⑤→⑥→③→④の順で持ち上げ、さらに①と②を指で押し上げるようにしてはずしてください。
●①と②のツメを折らない様に注意してください。



電話機を2台以上ブランチ接続して使うとき

●一方の電話機で発信しようとした場合、ダイヤル時に、待機中の電話機が鳴ることがありますが、故障ではありません。
ホテルでの設置の場合、下記、受信専用電話機の接続を推奨します。
・ND-105（4）（受信専用）・・・・・・・・・・・・・・・日興電機製作所製
・ND-105（5）（呼び出しボタン1ヶ有）・・・・・・日興電機製作所製
ご購入は、お買い求めの販売店にご相談ください。
●同様に一方の電話機がダイヤル時に、待機中の電話機の着信ランプが点滅することがありますが、故障ではありません。
●この電話機と他の電話機とでブランチ通話のときは、電話機や交換機の種類および電話局からの距離によって通話ができなくなることがあります。そのときは片方の受話器をおろしてください。通話ができるようになります。
●ブランチ接続している一方の電話機が通話中に、本電話機の受話器を上げると電池を消費してしまうことがあります。

ﾒﾓﾘﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ用電池について（パロルix-2）

●オートダイヤルのメモリをバックアップするため、リチウム電池を内蔵しています。
●回線を接続（給電）する直前に、切替スイッチの「BAT」を“入”にしてください。
●リチウム電池は消耗品ですが通常のご使用では電池交換の必要はありません。
ただし電話機を長期保管する際は、切替スイッチの「BAT」を“切”にして保管してください。
（この場合オートダイヤルボタンに登録した番号はしばらくすると消えます。）
切替スイッチの「BAT」を“入”にした状態で回線に未接続（未給電）の場合は、電池寿命を縮める要因となります。

お問合せ窓口

本書の記述で不明な点または、本装置の運用・保守に関する疑問や質問がございましたら、本装置を購入されました取扱店までお問い合わせください。

株式会社 OKIネットワークス

使用済み製品を廃棄する場合は、廃棄物処理法に基づいた処理が必要です。廃棄・リサイクル処理についてのお問い合わせは、営業または取扱店までご連絡ください。

4YB3506-2472 Rev1.0

＜切り取り線＞

保証規定

1. 保証期間内である 1 年以内に正常なご使用状態で自然故障を生じた場合は、無料にて修理を致します。なお、故障の内容によっては修理にかえ同等品と交換させていただくことがあります。
2. 保証期間内に正常なご使用状態で自然故障を生じた場合でも、離島または離島に準じる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 次のような場合には、保証期間内でも有料になりますのでご了承ください。出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
   (1) 本保証書に取扱店名、お引渡し日の記入のない場合、あるいは字句を訂正された場合。
   (2) お引き渡し後の移動､転落等により故障および損傷が発生した場合。(移設の場合は､事前に取扱店にご相談ください。)
   (3) 火災、地震、風水害、雷、その他天変地異、塩害、公害や異常電圧等による故障および損傷。
   (4) 使用上の誤り、当社指定サービス員以外による修理や改造による故障および損傷の場合。
   (5) 保証書のご提示がない場合。
   (6) 配管工事、設置工事などの不備による故障および損傷。
4. 停電などの外的要因、あるいは本装置の故障、誤動作、不具合によって、通信などの機会を逸したために生じた逸失利益等の金銭的損害につきましては、当社はその責任を一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、取扱店にお問合せください。

年　月　日	修理内容および使用部品	担当者